

学童野球選抜交流大会で 米原市のチームが優勝



11月に甲良町で開催された滋賀県学童野球選抜交流大会で米原市の選抜チームが初優勝し、12月25日に優勝報告会が開催されました。キャプテンを務めた秋山憲悟さんは、「監督やコーチ、応援してくれる家族、そして仲間のおかげで優勝することができました」と感謝の言葉を述べました。

放課後児童クラブで 野菜の収穫・加工体験



1月6日、近江学びあいステーションの放課後児童クラブで、野菜の収穫・加工体験が行われました。これは、市の農業塾に通っていた当クラブ支援員の、「子どもたちにも野菜を育てる楽しさを知ってもらいたい」との思いから開催されたもので、子どもたちは伊吹大根などを収穫したり、収穫した野菜を使った漬物づくりに挑戦しました。

伊吹山文化資料館で 昔の暮らし体験



1月16日、山東小学校3年生の児童が伊吹山文化資料館友の会の皆さんから昔の暮らしを教わり、「縄ない」や「かき餅焼き」、石臼を使った「粉ひき」を体験しました。子どもたちは、「昔のものがいっぱいあってすごかった。体験ができて楽しかった」と話していました。

企業版ふるさと納税を通じて 伊吹山植生復元プロジェクトへ寄付



栗東市に本社を構え建設業等を営むたち建設(株)から、企業版ふるさと納税を通じて伊吹山植生復元プロジェクトへのご寄付を賜り、1月29日に感謝状贈呈式を行いました。同社の奥村忠宏代表取締役は、「寄付を通じて伊吹山がもとの緑の山に戻ってほしいと願っている」と語りました。

市長コラム 市政言

国へ特別交付税を要望

市政運営を進めるうえで、国からの財政支援は欠かせません。その一つである「特別交付税」は、災害への対応や地域ごとの事情など、地方自治体の特殊な財政事情を考慮して国から交付される大切な財源です。本市においても、雪害対策や地域の特性を踏まえた行政サービスの維持など、特別交付税による支援が必要な事業が数多くあります。

こうした本市の実情を国にしっかりと伝え、令和7年度特別交付税に反映いただけるよう、総務大臣政務官、総務事務次官に直接お会いし、説明を行ってきました。

伊吹山再生への取組をはじめ、除雪対策、子育て支援、公共交通対策、移住定住の促進、観光まちづくりの推進など、幅広い分野について必要な財源の確保をお願いしました。

今後も国や関係機関と連携しながら、米原市の実情に即した財源確保に努め、市民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりを着実に進めてまいります。



米原市長 角田航也